

出雲基署発1211第3号

平成29年12月11日

建設業労働災害防止協会島根県支部大田分会長 殿

出雲労働基準監督署長



年末・年始に向けた労働災害防止の徹底について（要請）

労働災害防止対策の推進につきましては、日頃から格別の御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、平成29年の当署管内の建設業における休業4日以上労働災害については、11月末現在で33件と前年同期に比して2件の減少となっており、その主な傾向としては、

- ・ 木造家屋建築工事業において災害が多発しており、前年同期に比して2倍発生していること。
- ・ 墜落・転落災害が多発しており、全体の45%を占めること。
- ・ 50歳以上の労働者の災害が多発しており、全体の45%を占めること。
- ・ 事業場規模30人未満の小規模事業場での災害が全体の79%を占めること。
- ・ 休業見込日数が1月以上の災害が全体の76%を占めるなど、重傷化傾向にあること。
- ・ 骨折を伴う災害が61%を占め、そのうち手、指を負傷する災害が15%を占めること。

が掲げられます。

これから年末・年始を控え、降雨、降雪、気温の低下等作業条件の悪化が考えられ、繁忙期と重複すること等から想定外の災害等が発生することも懸念されます。

さらに、1月、2月は、脳・心臓疾患が多く発生する傾向にあるといわれています。

つきましては、労働災害防止の更なる徹底について、今一度、会員事業場に対する周知徹底を行っていただく等特段の御配慮と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、冬季における転倒災害防止に係る周知用リーフレットを別添のとおり作成し、島根労働局ホームページ（島根労働局⇒ニュース&トピックス⇒労働基準監督署からのお知らせ⇒出雲労働基準監督署⇒安全衛生関係リーフレットをご活用ください⇒●STOP！冬の転倒災害プロジェクト）に掲載しておりますので、併せてご活用ください。

平成29年(1月~11月)労働災害発生状況

【平成29年12月8日現在】

業種	全署計						松江署						出雲署						浜田署						益田署							
	28年		29年		増減数	増減率 (%)	28年		29年		増減数	28年		29年		増減数	28年		29年		増減数	28年		29年		増減数	28年		29年		増減数	
	死亡	死傷者	死亡	死傷者			死亡	死傷者	死亡	死傷者		死亡	死傷者	死亡	死傷者		死亡	死傷者	死亡	死傷者		死亡	死傷者	死亡	死傷者		死亡	死傷者	死亡	死傷者		死亡
全産業計(除鉱山法適用)	7	571	4	604	33	5.8	3	203	2	222	19	1	12	0	13	1	0	196	2	213	17	3	94	0	108	14	1	78	0	61	▲17	
食料	0	22	0	29	7	31.8	0	6	0	9	3	1	1	0	1	1	0	9	0	11	2	0	5	0	6	1	0	2	0	3	1	
繊維・衣服	0	1	0	3	2	200.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
木材・木製品	0	17	0	24	7	41.2	0	5	0	4	▲1	0	0	0	0	0	0	4	0	2	▲2	0	5	0	12	7	0	3	0	6	3	
家具・装備品	0	1	0	4	3	300.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
パルプ・紙・紙加工品	0	0	0	2	2	0.0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
印刷・製本	0	9	0	10	1	11.1	0	2	0	4	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1	▲1	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	
化学	0	7	0	13	6	85.7	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
窯業・土石	0	13	1	13	0	0.0	0	2	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄鋼・非鉄	0	13	1	13	0	0.0	0	2	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属製	0	12	0	11	▲1	▲8.3	0	4	0	0	▲4	0	0	0	0	0	0	7	0	4	▲3	0	0	0	0	6	0	1	0	1	0	
機械器具	0	17	0	19	2	11.8	0	8	0	5	▲3	0	0	0	0	0	0	7	0	11	4	0	1	0	3	2	0	1	0	0	▲1	
その他の製造業	0	14	0	11	▲3	▲21.4	0	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	5	0	3	▲2	0	2	0	1	▲1	0	1	0	1	0	
小計	0	113	1	139	26	23.0	0	34	0	34	0	0	0	0	1	1	0	46	1	48	2	0	13	0	35	22	0	20	0	22	2	
鉱業	0	3	0	2	▲1	▲33.3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	▲1	
土	1	25	0	27	2	8.0	0	4	0	4	0	2	2	0	2	0	0	9	0	11	2	1	9	0	6	▲3	0	3	0	6	3	
木	1	17	0	20	3	17.6	1	6	0	3	▲3	1	2	1	2	1	0	7	0	14	7	0	2	0	1	▲1	0	2	0	2	0	
その他の建築	1	38	0	22	▲16	▲42.1	0	10	0	9	▲1	2	2	2	0	0	0	16	0	7	▲9	1	7	0	3	▲4	0	5	0	3	▲2	
その他の	1	14	0	13	▲1	▲7.1	1	7	0	9	2	0	0	0	0	0	0	3	0	1	▲2	0	2	0	3	1	0	2	0	0	▲2	
小計	4	94	0	82	▲12	▲12.8	2	27	0	25	▲2	3	0	6	3	0	35	0	33	▲2	2	20	0	13	▲7	0	12	0	11	▲1		
運送	0	35	0	46	11	31.4	0	13	0	20	7	1	1	1	1	1	0	12	0	16	4	0	8	0	10	2	0	2	0	0	▲2	
その他の運輸	0	10	0	11	1	10.0	0	4	0	5	1	0	0	0	0	0	0	4	0	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲2	
伐木・搬出	0	26	1	15	▲11	▲42.3	0	4	1	5	1	2	2	0	4	0	2	4	0	2	▲2	0	9	0	4	▲5	0	9	0	4	▲5	
造林・その他の林業	1	17	0	19	2	11.8	1	5	0	4	▲1	1	1	1	1	1	0	6	0	8	2	0	3	0	5	2	0	3	0	2	▲1	
小計	1	43	1	34	▲9	▲20.9	1	9	1	9	0	0	1	0	2	1	0	10	0	10	0	0	12	0	9	▲3	0	12	0	6	▲6	
小売業	0	48	1	72	24	50.0	0	21	0	27	6	1	1	0	1	0	0	16	1	31	15	0	7	0	8	1	0	4	0	6	2	
社会福祉施設	0	72	0	69	▲3	▲4.2	0	19	0	22	3	4	4	4	4	0	25	0	28	3	0	18	0	12	▲6	0	10	0	7	▲3		
飲食店	0	15	0	10	▲5	▲33.3	0	8	0	7	▲1	0	0	0	0	0	0	5	0	3	▲2	0	1	0	0	▲1	0	1	0	0	▲1	
その他の第三次産業	2	113	0	123	10	8.8	0	61	0	67	6	2	1	▲1	0	31	0	31	0	32	1	1	10	0	16	6	1	11	0	8	▲3	
小計	2	248	1	274	26	10.5	0	109	0	123	14	0	7	0	2	▲5	0	77	1	94	17	1	36	0	36	0	1	26	0	21	▲5	
その他	0	25	1	16	▲9	▲36.0	0	6	1	5	▲1	1	1	0	0	0	12	0	6	▲6	0	4	0	4	0	0	3	0	1	▲2		

注1: 休業4日以上、隠岐は松江署の内数。注2: 増減数と増減率は、前年同月比。
注3: 第三次産業とは、全産業のうち、製造業、建設業、鉱業、建設業、運輸交通業、貨物取扱業、農林業、畜産・水産業を除くもの。注4: その他とは、貨物取扱業、農業、畜産・水産業。

冬

STOP! 転倒災害

プロジェクト

転びやすい場所は
ここです。

横断歩道

白線は氷の膜が
できやすいので歩かない



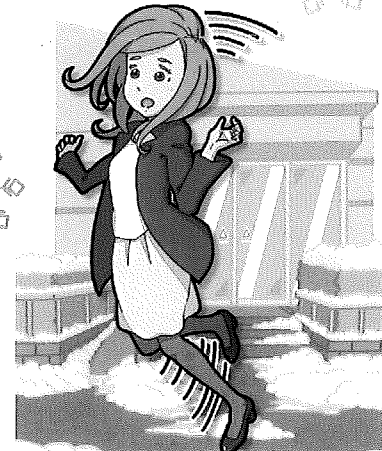
マンホールのふた

きちんと足元を見て回避



バス乗降口付近

乗降は手すりにつかまり慎重に



建物出入口付近

建物内外の出入口付近は
転倒多発地帯